

セイジ・オザワ 松本フェス

実行委発表 SKF 来年から新名称

世界的な指揮者の小澤征爾さん(78)が総監督を務め、松本市で毎年夏に開かれている国際的な音楽祭「サイトウ・キネン・フェスティバル松本」(SKF)の実行委員会は4日、東京都内で記者会見を開き、来年から音楽祭の名称を「セイジ・オザワ 松本フェスティバル」に変更すると発表した。小澤さんの名前を冠して国内外での認知度を高め、音楽祭の継続につなげる。SKFの名称での開催は、23年目の今年が最後となる。(田子元気)



記者会見には小澤さんと、SKF松本実行委員長の神澤陸雄さん(64)が出席した。今

記者会見に臨む小澤さん。新たな気持ちで音楽祭を発展させることを誓った(4日、東京・日本外国特派員協会)

年は、SKFのために、フェスティバルの世界中の一流奏者で編み名称の基になった小澤成されたサイトウ・キネン・オーケストラの没後40年に当た(SKO)の発足30年、来年は小澤さんが

音楽祭に関わる人たちは名称変更を好意的に受け止めた。松本市の菅谷昭市長は「世界的知名度のある小澤さんの名前を冠した名称変更を喜ばしく思う」とし、音楽祭の発展に

向けて一層支援に力を入れる考えを示した。

サイトウ

・キネン財

団の理事で、音楽祭のスタート当初から市職員として関わった坪田明男副市長は「松本フェスティバル」となったのは、小澤さんが松本でやってきた音楽活動を大

世界的指揮者を冠に

喜ぶ松本の関係者

事にしたい、これからも大事にするという関係者の気持ちだと思う。大変ありがた

い」と述べた。

「音楽祭を」未来に震災の発生などで見送られた経緯がある。音楽祭の運営に携わる公益財団法人サイトウ・キネン財団と、SKOの名称は変更しない。

SKFの名称変更は平成22〜24年度にも議論されたが、東日本大

神澤さんは「小澤さん、斎藤先生の教えや信念を大切に音楽祭を継続してきた」とこ

SKFの名称変更は平成22〜24年度にも議論されたが、東日本大

「松本の音楽祭に全力で取り組むという決意表明に感じる。私たちもその思いに応えていかなければ」と気を引き締めた。

(田子元気)

の団体・SKF松本ボランティアの青山協会の青山人ゼネラルマネジャー(70)は

80歳を迎える節目となることから、名称変更を決めた。神澤さんは「小澤さん、斎藤先生の教えや信念を大切に音楽祭を継続してきた」とこ

SKFの名称変更は平成22〜24年度にも議論されたが、東日本大

SKFの名称変更は平成22〜24年度にも議論されたが、東日本大